

液晶ディスプレイ

PTF-H241W-BK
PTF-H241WS-BK

OSD 操作マニュアル

本書をお読みいただく前に

本書には液晶ディスプレイの設定に必要な操作方法が記載されています。
本書をお読みいただく前に、製品に同梱されているユーザーズガイドに従って、
液晶ディスプレイを設置してください。

目次.....	2
1. OSDの概要と基本操作	3
OSD メニューの概要	3
各ボタンの機能.....	4
基本的な操作方法	5
各項目の設定方法	7
2. 設定項目	8
明るさ/コントラスト	8
表示.....	9
色	10
入力.....	10
画面モード	11
設定.....	12
3. 用語集.....	13

1. OSDの概要と基本操作

OSD メニューの概要

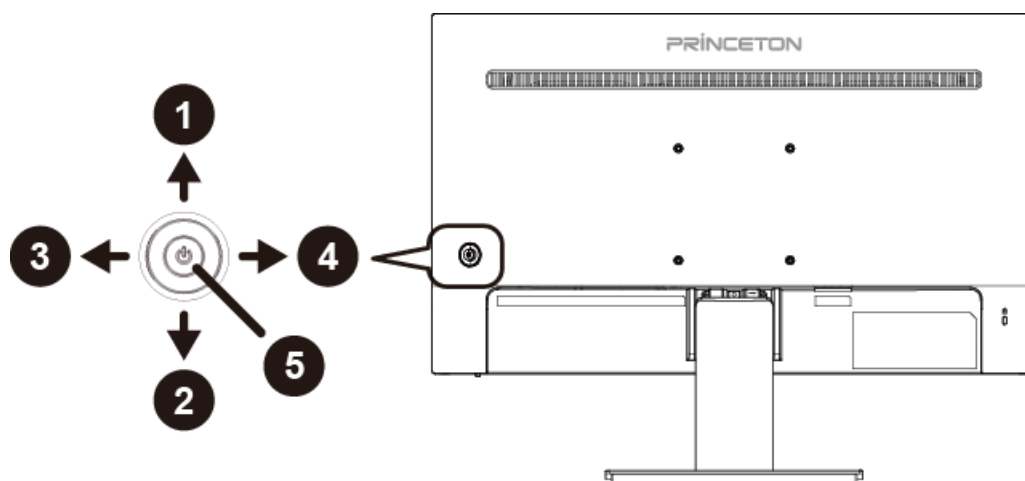
OSD メニューでは液晶ディスプレイの画面表示を細かく調整することができます。

OSD メニューを起動すると、設定可能な項目が一覧で表示されます。

※ 選択中の項目は灰色でハイライト表示されます。




各ボタンの機能



ボタン操作

本体背面のジョイスティックを OSD メニューの操作に使用します。スティックを任意の方向に倒す、または押すとダイレクトメニューが表示されます。

①	上へ倒す	<ul style="list-style-type: none"> ・ホットキー2 で設定した項目（ダイレクトメニュー表示時） ・上へ移動（OSD メニュー表示時）
②	下へ倒す	<ul style="list-style-type: none"> ・ホットキー1 で設定した項目（ダイレクトメニュー表示時） ・下へ移動（OSD メニュー表示時）
③	左へ倒す (正面からは右へ)	<ul style="list-style-type: none"> ・詳細メニュー表示（ダイレクトメニュー表示時） ・決定/選択（OSD メニュー表示時）
④	右へ倒す (正面からは左へ)	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンセル（ダイレクトメニュー表示時） ・キャンセル（設定値の変更を確定）
⑤	 中央を押す	<ul style="list-style-type: none"> ・電源オン（電源オフ時） ・決定（OSD メニュー表示時） ・電源オフ（電源オン時、長押し）

基本的な操作方法

- ❶ スティックを倒す、または中央を押して、画面にダイレクトメニューを表示させます。



- ❷ スティックを右へ倒し(正面から見た場合は左へ倒し)、詳細メニューを表示させます。



- ❸ スティックを上下に倒し設定したい分類を選びます。左へ倒して選択します。



※ 選択中の項目は灰色の背景と青文字でハイライト表示されます。

※ 選択・設定できない項目は黒文字で表示されます。

- ④ スティックを上下に倒し設定したい項目まで移動します。
- ⑤ スティックを左へ倒して任意の値へ変更します。

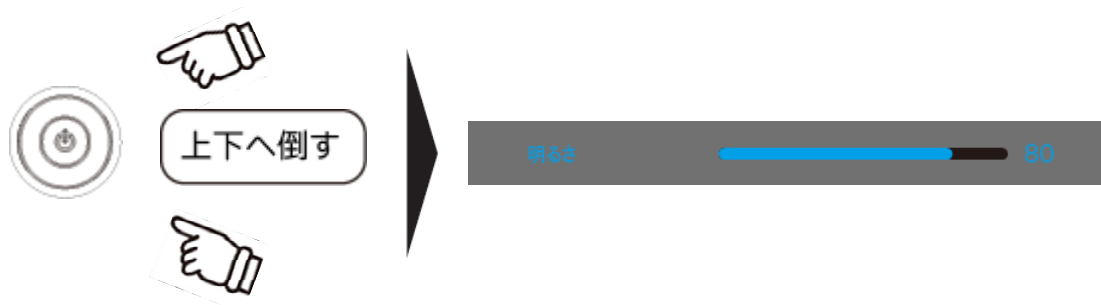
※ 機能により設定変更の操作が異なります。詳しくは「各項目の設定方法」をご覧ください。

- ⑥ 変更が完了したらスティックを右へ2回倒して、OSDメニューを終了します。

各項目の設定方法

■ 数値バーの設定

スティックを上下に倒して、バーを動かします。



■ オン／オフ選択肢の設定

スティックを左に倒して、オン／オフにします。



2. 設定項目

明るさ/コントラスト

画面の明るさやコントラストなどを調整できるメニューです。

項目名	説明	設定値
明るさ	画面の明るさを調整します。	0 ～ 100 初期値：80
コントラスト	画面のコントラストを調整します。	0 ～ 100 初期値：50
DCR	画面の明暗に合わせて明るさが自動的に調整されます。 ※ オンに設定すると、[明るさ]、[コントラスト]は変更できません。	オン オフ（初期値）

表示

画面表示の調整ができるメニューです。

項目名	説明	設定値
アスペクト比	縦横比を固定したいときに設定します。	自動（初期値） 16 : 9 4 : 3
ガンマ	ガンマ値を変更します。Windows ではガンマ 1 が、macOS ではガンマ 2 が適しています。	ガンマ 1（初期値） ガンマ 2
HDR	HDR 機能に対応させるか設定します。	オン（初期値） オフ
Adaptive-Sync	Adaptive-Sync 機能に対応させるか設定します。	オン オフ（初期値）
シャープネス	映像の精細度を調整します。数字が小さいほどぼやけるようになります。	0 ~ 10 初期値 : 5
オーバードライブ	中間色の応答速度を向上させ動画のブレを軽減する機能です。OD1 では 8ms、OD2 では 5ms となります。	オフ（初期値） OD1 OD2

色

色あいのプリセットモードの切り替えができるメニューです。

項目名	説明	設定値
標準	画面全体を通常の色味にします。	初期値
クール	画面全体を寒色系の色味にします。	
ウォーム	画面全体を暖色系の色味にします。	
ユーザー	赤・緑・青の色味を個別に変更できます。 (初期値全て 100)	赤：0 ～ 100 緑：0 ～ 100 青：0 ～ 100

入力

画面に表示する映像信号を選択できるメニューです。

項目名	説明
HDMI	HDMI に接続した映像を表示します。
DP	DisplayPort に接続した映像を表示します。
Type-C	USB Type-C に接続した映像を表示します。
自動	入力された映像信号を検出し自動的に映像を表示します。(初期値：オン)

画面モード

ご使用の用途に画面設定(明るさ、色あい等)へ切り替えるメニューです。

項目名	説明	設定値
標準		初期値
FPS	FPS ゲームに適した設定です。	
RTS	RTS ゲームに適した設定です。	
ムービー	動画鑑賞に適した設定です。	
電子ブック モード	電子ブックが読みやすい、白黒表示となる設定です。	
アイセイバー	青色の発色をカットしブルーライトを軽減します。 青色成分が減るため全体的に黄色く表示されます。	

設定

上記以外の設定を行うメニューです。

項目名	説明	設定値
言語	OSD を日本語、英語、その他言語で表示します。	初期値：日本語
ホットキー1	ダイレクトメニューで使用したい項目を選択します。	明るさ/コントラスト 入力（初期値） 画面モード 音量
ホットキー2	ダイレクトメニューで使用したい項目を選択します。	明るさ/コントラスト （初期値） 入力 画面モード 音量
音量	スピーカー音量を設定します。	0 ～ 100 初期値：50
KVM	KVM の切り替えを表示している接続に自動で切り替えるか使用する接続を固定するか選択できます。	TYPE-C USB-B 自動（初期値）
リセット	OSD メニューの設定値を工場出荷時の状態に戻します。	
情報	各種情報を表示します。	

3. 用語集

用語	説明
OSD	オンスクリーンディスプレイの略で、画面上に液晶ディスプレイの設定画面を表示する機能です。
コントラスト	画面の白：黒の輝度比率です。
DCR	Dynamic Contrast Ratio の略称です。 映像の色合いに応じて、画面の輝度およびコントラスト値が自動調整されます。 暗いシーンでは画面が暗く、明るいシーンでは画面が明るくなります。
Over Drive (オーバードライブ)	中間色の応答速度を引き上げ、動画の残像を軽減する機能です。
ブルーライト	人間が見ることのできる可視光のうち、約 380nm～500nm の範囲がブルーライトと呼ばれる波長領域です。
HDR	従来の方式(SDR)に比べて輝度(明るさ)の幅が広がった映像形式です。本製品では HDR10 に対応しています。
Adaptive-Sync	負荷の高いゲームで設定したリフレッシュレートを満たせなかったり、リフレッシュレートが安定しない場合に、機器とディスプレイを同期させて滑らかに表示させる機能です。本製品では 48~100Hz の間で同期できます。

PRINCETON 株式会社プリンストン

テクニカルサポート：03-6670-6848

U R L : <https://www.princeton.co.jp>

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

本書の著作権は株式会社プリンストンにあります。

本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。

本書では®™は明記していません。

本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。

あらかじめご了承ください。

2025 年 10 月 第 2 版

Copyright © 2025 Princeton Ltd.